

# 日本を温めよう！福岡発の HOTなACTION

「ボスヴィ ボックス」から発展したプロジェクト

近年増加傾向にある「低体温症」の予防と改善を目的に開発した、服を着たままで半身浴ができる次世代型半身浴マシーン「ボスヴィ ボックス」を販売する福岡の企業、ビューティーヴィレッジが、「日本を温めよう！」をコンセプトとする「HOT ACTION PROJECT」をスタートした。

「HOT ACTION PROJECT」は、「気軽に身体を温めてもらうことで、多くの人たちを健康にしたい」という「ボスヴィ ボックス」開発への想いがきっかけとなって生まれたが、展開を決定付けたのは、昨

年発生した大震災だったという。

「二〇一二年の幕開けに、誰もが抱いたであろう復興日本への思い。三一一震災映像のループで心を痛めた

二〇一一年を振り返ると、極寒の海にさらされ、凍てついた人々の残像が頭から離れませんでした。

ビューティーヴィレッジ代表取締役の中村和史氏は、こう語る。

そして、この想いが地元福岡を拠点に活動を展開している一人のアーティストの心を動かした。Gryder氏だ。Gryder氏は、一九八六年メジャーデビュー後、沢田研二氏をはじめとする多くのアーティストへの楽曲提供の他、ゲームやCM音楽制作、グラフィック、動画作家として活躍しながら、コピーライター、ナレーターやラジオDJもこなすマルチなミュージシャン&クリエイターである。震災後は、震災復興ボランティア団体「ボタンの会」として、NPO法人ロシナテス協力のもと、被災地へ毛布等を届けるといった活動も行っている。

ビューティーヴィレッジは、このGryder



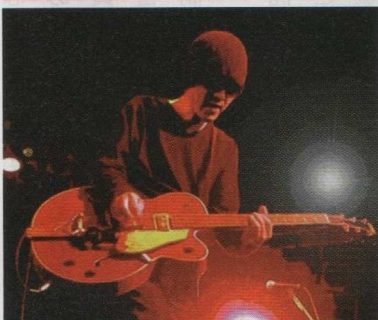
「ボスヴィ ボックス」。昨年は中国進出も果たした。

er氏をプロデューサーに迎え、同氏作の「HOT ACTION」をイメージソング（昨年六月二八日CDリリース）にWEB放送局「HOT ACTION TV」(<http://www.hotaction.tv>)を開局した。

これは、美・健康・癒し・福祉に特化したポータルサイトで、「あなたを魅了すHOTなACTIONを応援します」をコンセプトに動画とネットラジオを中心に構成、「HOT」な人々を紹介している。

「HOT ACTION TV」をスタートしたことで、小さな存在でも、一人ひとりが集まれば大きな力になることを知りました」と中村氏は語る。

「HOT ACTION」をキーワードに、今の日本に最も必要な心と身体の健康を届ける。福岡から発信されたビューティーヴィレッジの二〇一二年クリエイティブ型ビジネスモデルに注目したい。



「HOT ACTION PROJECT」のスタート環境としてスタートした「HOT ACTION TV」と、プロデューサーGryder氏。

B